

証券コード：3091

株式会社ブロンコビリー

2026年12月期（連結）第2四半期 決算説明資料

目次

- ・ 2026年12月期（連結）第2四半期決算概要 P. 1～12
- ・ 2026年12月期（連結）業績予想と事業戦略 P. 13～20
- ・ 参考資料 P. 21～26

2026年12月期（連結）

第2四半期決算概要

決算概要 損益計算書（連結）

売上高と利益 過去最高、対前年と対業績予想で増収増益

※業績予想は2026年 1 月20日開示の数値です

(単位：百万円)	2025年		2026年				対比	
	実績	売上比	業績予想	売上比	実績	売上比	2025年	業績予想
売上高	14,590	100.0%	16,000	100.0%	16,474	100.0%	112.9%	103.0%
売上原価	4,891	33.5%	5,384	33.6%	5,238	31.8%	107.1%	97.3%
売上総利益	9,699	66.5%	10,616	66.4%	11,236	68.2%	115.8%	105.8%
販管費	8,474	58.1%	9,185	57.4%	9,307	56.5%	109.8%	101.3%
営業利益	1,224	8.4%	1,430	8.9%	1,929	11.7%	157.5%	134.9%
経常利益	1,258	8.6%	1,450	9.1%	1,941	11.8%	154.3%	133.9%
親会社株主に帰属する 中間純利益	841	5.8%	950	5.9%	1,289	7.8%	153.3%	135.7%

■ 既存店前年比 売上高 107.7% 客数 100.0% 客単価 107.7%

決算概要 貸借対照表（連結）

財務状況の健全性を維持

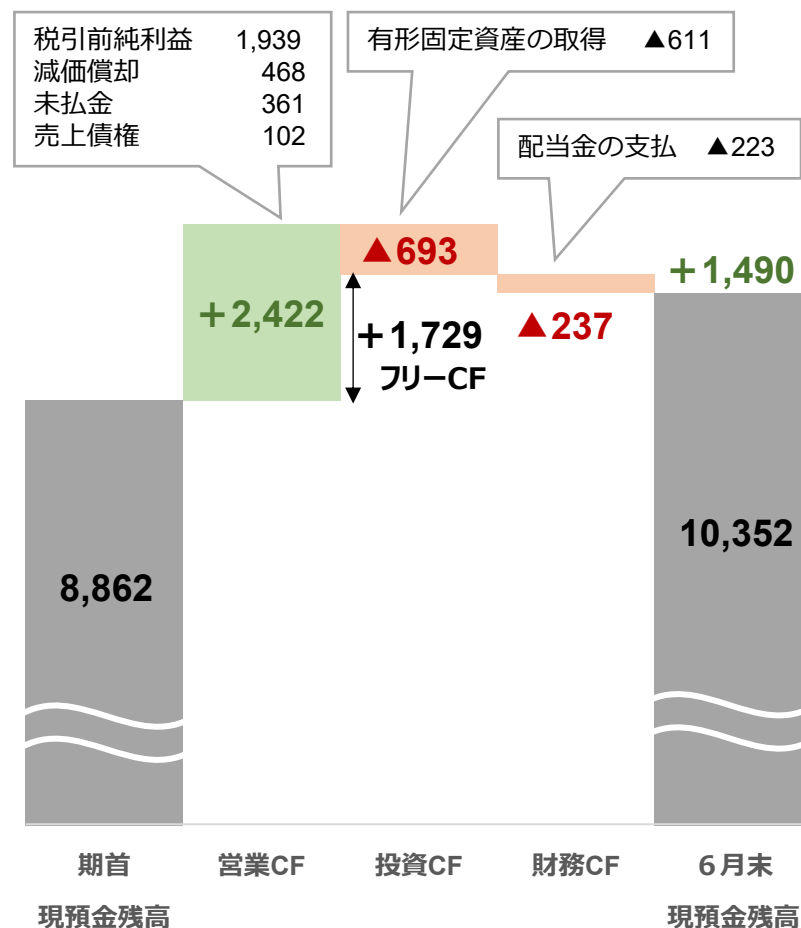
主な変動項目

単位：（百万円）		2025年 12月31日	2026年 6月30日	増減			
単位：（百万円）					2026年 6月30日	増減	
資産	流動資産	11,556	13,163	+ 1,607	現金・預金	10,418	+ 1,504
	固定資産	15,159	15,401	+ 242	建物及び建築物	7,645	+ 161
	合計	26,715	28,565	+ 1,849	無形固定資産	199	+ 9
負債	流動負債	4,277	4,895	+ 618	投資有価証券	261	+ 69
	固定負債	720	807	+ 87	未払金	1,887	+ 260
	合計	4,997	5,703	+ 705	未払法人税等	753	+ 162
純資産	資本金	2,210	2,210	—	契約負債	391	+ 102
	利益剰余金	17,669	18,735	+ 1,066	長期借入金	89	+ 89
	その他	1,837	1,915	+ 77			
	合計	21,717	22,861	+ 1,144			
自己資本比率		81.0%	79.8%	▲1.2pt			

決算概要 キャッシュ・フロー計算書（連結）

フリーキャッシュフローの17億円増加により 下期の株主還元強化（増配 28円→40円）

	2025年 12月31日	2026年 6月30日	増減額
（単位：百万円）			
現金及び現金同等物の 期首残高	7,336	8,862	+ 1,526
営業活動による キャッシュ・フロー	3,366	2,422	▲ 944
投資活動による キャッシュ・フロー	▲ 1,436	▲ 693	+ 743
財務活動による キャッシュ・フロー	▲ 403	▲ 237	+ 165
現金及び現金同等物の 期末残高	8,862	10,352	+ 1,490
現金及び現金同等物の 増減額	1,526	1,490	▲ 35



決算概要 出退店・投資 実績

ステーキ業態・とんかつ業態で継続出店、グループ合計164店舗

出退店実績

		2025年 期末店舗数	2026年上期（1～6月）			
			出店	退店	計	6月末店舗数
業態	合計	161	3	0	+ 3	164
ステーキ ハンバーグ	東海	61	0	0	+ 0	61
	関東	51	1	0	+ 1	52
	関西	29	0	0	+ 0	29
	九州	5	1	0	+ 1	6
とんかつ	東海	14	1	0	+ 1	15
居酒屋	東海	1	0	0	+ 0	1



【福岡県6店舗目（ステーキ業態）】
ブロンコビリー ゆめモール那珂川店 福岡県那珂川市



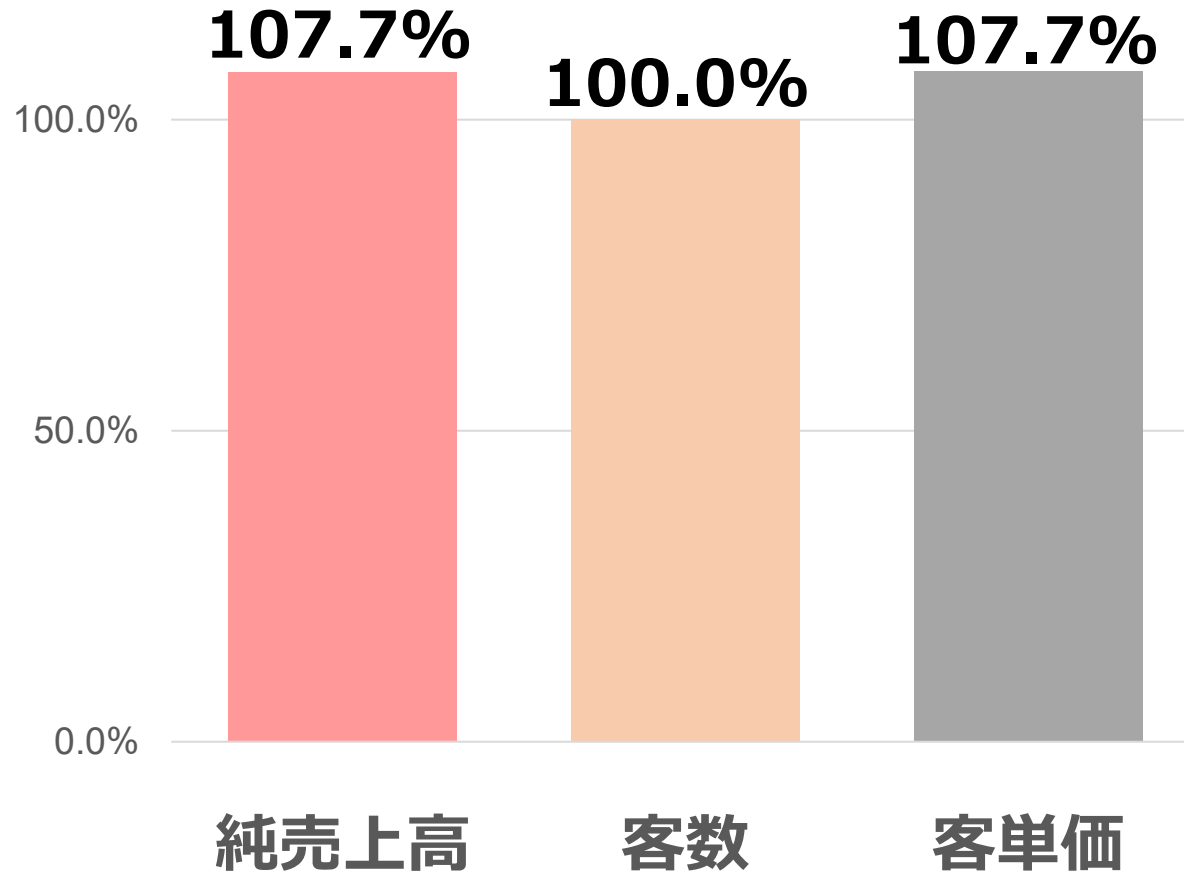
【神奈川県12店舗目（ステーキ業態）】
ブロンコビリー 平塚店 神奈川県中郡大磯町



【愛知県15店舗目（とんかつ業態）】
かつ雅 津島店 愛知県津島市

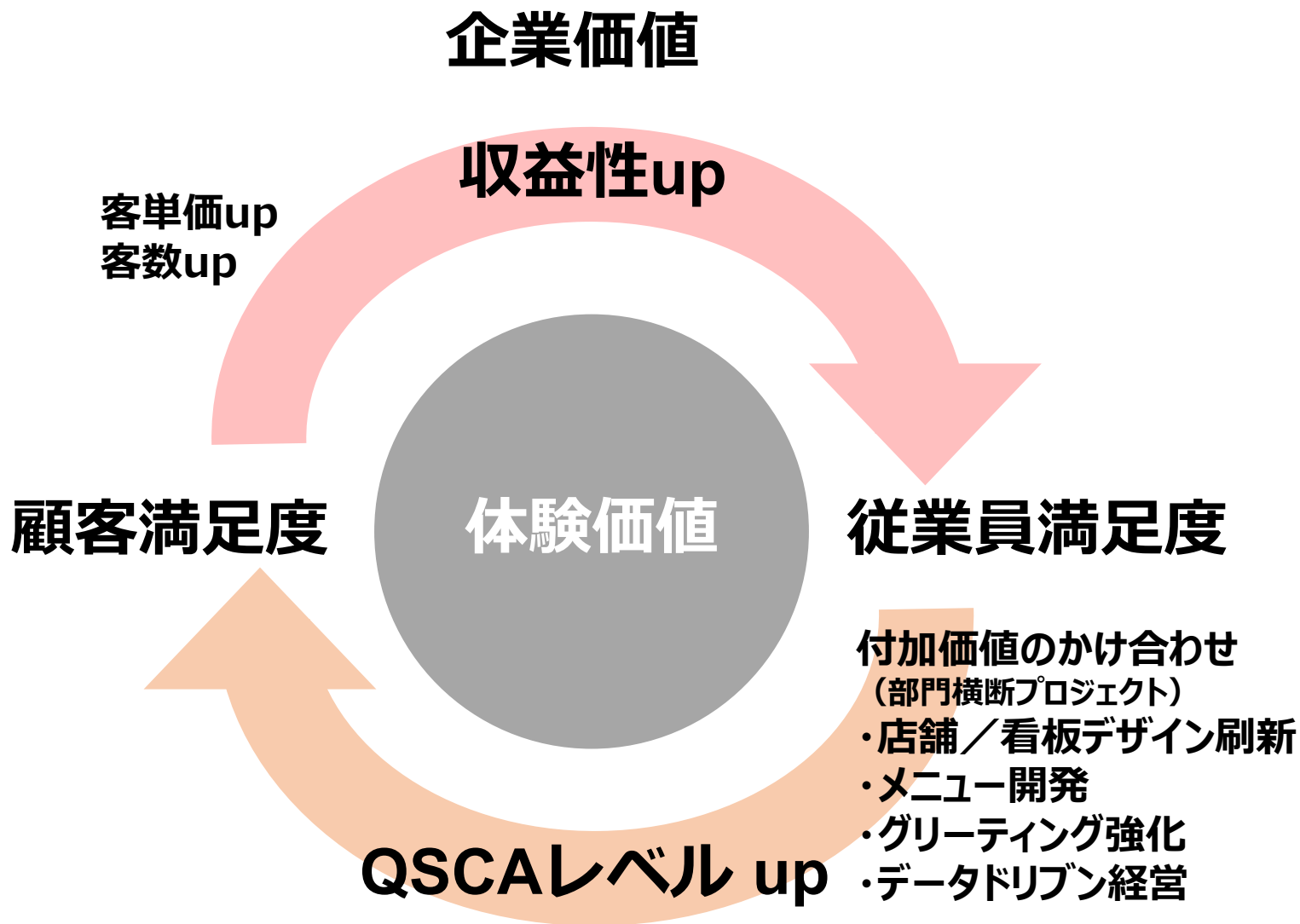
決算概要 既存店状況（2026年上期 既存店前年比）

メニュー改定が奏功し、計画を上回る既存店成長



決算概要 企業価値向上策

体験価値向上による顧客&従業員満足度アップで企業価値の好循環スパイラル



決算概要 客数・客単価増加策

■ 高付加価値商品の魅力で顧客満足度を上げる

他社との差別化ポイント

- ①購買力の強みを活かして高品質原料をお値打ち価格で提供可能
- ②難しい規格の原料も自社工場内でステーキの規格化が可能
- ③魅力的な定番メニュー化を狙った新たな商品開発

価格改定

ランチとディナーで一部価格改定
(2026年4月)

既存顧客向け：高品質な定番メニューとトッピングメニュー



決算概要 客数増加策

■新規顧客向けに新たなメニューへの挑戦

「とんとんグリル」

ブロンコビリーならではの炭焼きで
仕上げるポークステーキ (2026年4月～)

「韓国グルメフェア」

BRONCO FIRE 第2弾で韓国グルメを
味わいながら旅気分をお楽しみ (2026年6月～)

グリーティングセット商品



決算概要 客数・客単価増加策

■ ブロンコビュッフェ

40年間親しまれた新鮮サラダバーを食べ放題サービス「ブロンコビュッフェ」へ刷新（2026年4月～）
季節のサラダやデザートに加え、ディナータイムにはオリジナルカレーや焼き芋も楽しめる等、新たなカテゴリーを創る



付加価値向上の余地



■ プレミアムドリンクバー

ドリンクバーを「プレミアムドリンクバー」に進化（2026年4月～）



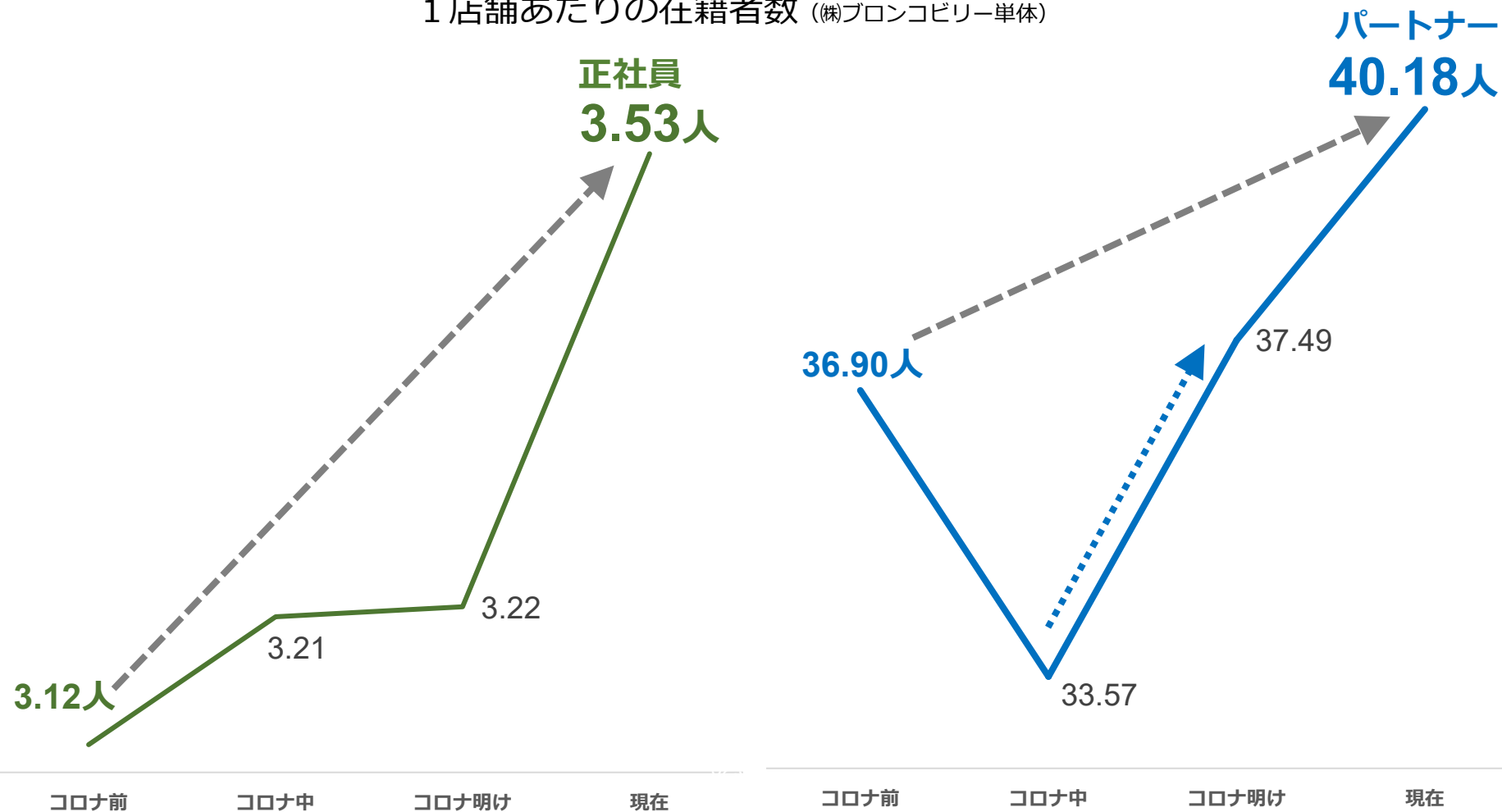
デトックスウォーター、バタフライピー、テトラ型ティーバッグなど
見て飲んで楽しいラインナップでお客様の体験価値向上



決算概要 客数増加に対応できる人材体制

■雇用環境が厳しい中、着実に在籍数を伸ばす

1店舗あたりの在籍者数 (㈱ブロンコビリー単体)

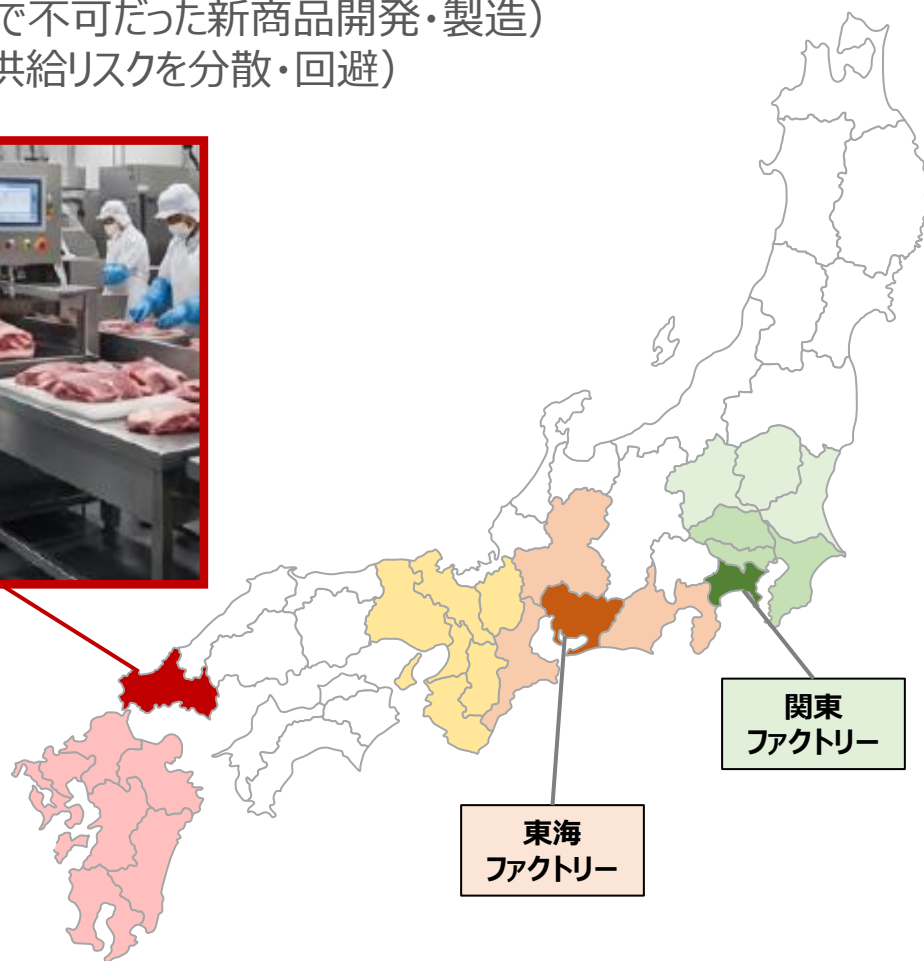


2026年4月に株式会社朝日ミートを子会社化 シナジー効果を発揮し、製造基盤の強固によるグループ一層の成長を目指す

M & Aの目的

- ①九州エリア本格展開の製造基盤（九州地区店舗へ他地域と同品質確保）
- ②高付加価値商品の開発・製造（既存工場で不可だった新商品開発・製造）
- ③製造拠点のBCP対策（災害時・非常時の供給リスクを分散・回避）

名称	株式会社朝日ミート
所在地	山口県山陽小野田市大字有帆中小目出 10659 -12
事業内容	食肉加工及び食肉惣菜の製造、販売
設立年月日	1996年10月1日
売上	8億14百万円 (2025年9月期)



2026年12月期（連結）

業績予想と事業戦略

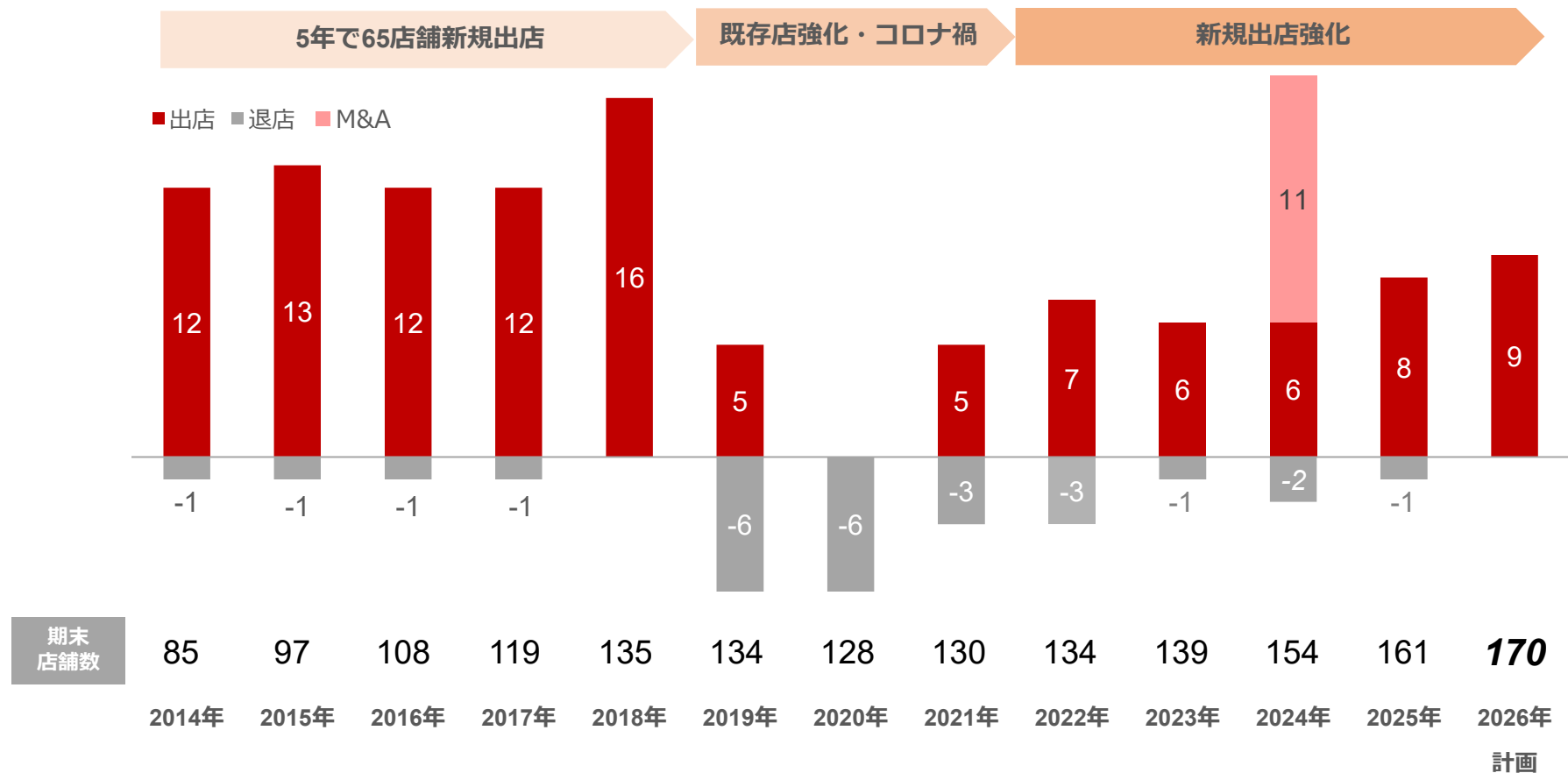
業績予想 2026年12月期 通期計画（連結）

メニュー改定による売上高の上昇と米価安定等による原価率の改善
子会社の増加により、下期以降の業績予想を上方修正

(単位：百万円)	2025年		2026年（期首予想）		2026年（見直し後）		対比 2025年
	実績	売上比	業績予想	売上比	業績予想	売上比	
売上高	30,219	100.0%	33,000	100.0%	34,000	100.0%	112.5%
売上原価	9,914	32.8%	11,084	33.6%	10,846	31.9%	109.4%
売上総利益	20,304	67.2%	21,916	66.4%	23,153	68.1%	114.0%
販管費	17,374	57.5%	18,916	57.3%	19,183	56.4%	110.4%
営業利益	2,930	9.7%	3,000	9.1%	3,970	11.7%	135.5%
経常利益	3,025	10.0%	3,050	9.2%	4,020	11.8%	132.9%
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,969	6.5%	2,000	6.1%	2,600	7.6%	132.0%

事業戦略 出店戦略

収益性重視で物件を厳選し、新規出店へ継続投資



新規出店ペースを維持し、期末170店舗を目指す

関東・九州地区をさらに強化、北関東進出も継続

現状164店舗 → 計画170店舗
(2026年6月末時点) (2026年12月末時点)

【出店強化エリア】
九州
期末7店舗
(+2店舗)

関西
期末29店舗

【出店強化エリア】
関東
期末55店舗
(+4店舗)

東海
期末79店舗
(+3店舗)

		2025年	2026年			
		期末店舗数	出店	退店	計	期末店舗数
業態	合計	161	9	0	9	170
ステーキ ハンバーグ	東海	61	0	0	0	61
	関東	51	4	0	4	55
	関西	29	0	0	0	29
	九州	5	2	0	2	7
とんかつ	東海	14	3	0	3	17
居酒屋	東海	1	0	0	0	1

投資計画（2026年年間） 18億70百万円

（単位：百万円）	店舗	（単位：百万円）	その他
合計	1,650	合計	220
新規出店	1,260	ファクトリー（子会社工場含む）	176
既存店 改装等（子会社店舗含む）	390	システム	32
		その他	12

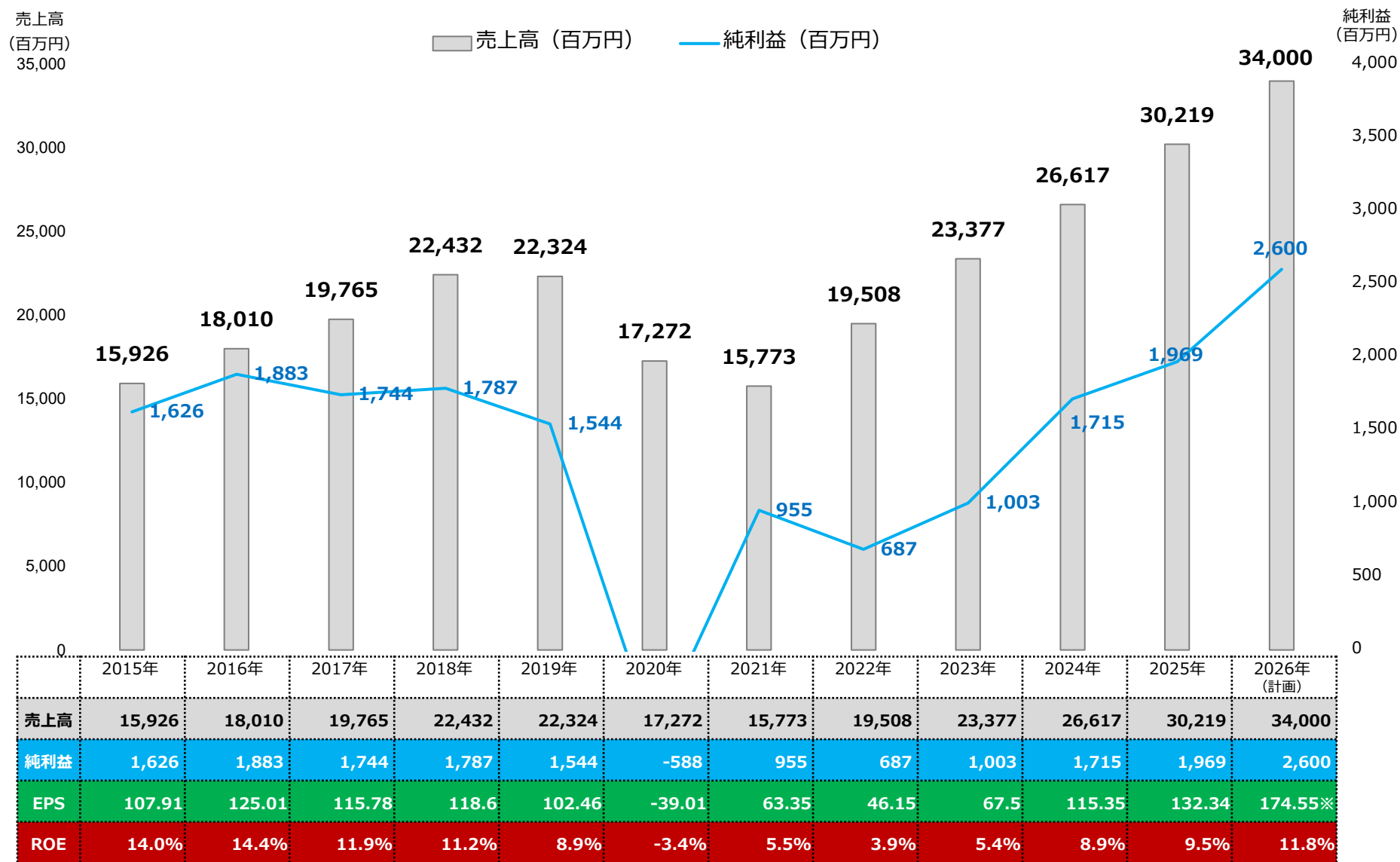
	2026年6月30日現在 店舗数															他 県		2019年		2020年		2021年		2022年		2023年		2024年		2025年		2026年		
	合 計	東海				関東				関西					小 計			出 店 数	閉 店 数	出 店 数	閉 店 数	出 店 数	閉 店 数	出 店 数	閉 店 数	出 店 数	閉 店 数	出 店 数	閉 店 数					
		愛 知 県	岐 阜 県	三 重 県	静 岡 県	東 京 都	埼 玉 県	神 奈 川 県	千 葉 県	群 馬 県	滋 賀 県	京 都 府	奈 良 県	大 阪 府		兵 庫 県	構 成																	
当 社	148	41	9	5	6	10	14	12	12	4	5	4	2	11	7	142	6	4%	5	6	—	6	5	3	7	3	6	1	5	2	8	1	2	—
I 社	167	6	0	0	2	48	13	14	11	2	1	3	2	11	7	120	47	28%	111	17	2	223	—	47	—	18	1	20	—	11	1	7	1	3
B 社	139	3	2	1	3	16	8	11	14	1	3	3	4	12	9	90	49	35%	1	6	—	14	—	60	—	24	—	20	—	2	—	1	—	1
M 社	102	5	3	1	0	2	6	2	6	8	1	1	1	1	3	40	62	61%	5	6	1	19	—	1	2	2	1	4	—	9	—	6	—	2
Y 社	83	5	0	0	2	6	0	1	0	0	0	2	0	5	1	22	61	73%	3	4	2	11	1	11	—	19	—	14	—	3	8	12	1	6
A 社	72	26	5	6	13	1	4	6	6	0	0	1	0	1	0	69	3	4%	—	4	—	5	1	3	2	2	3	—	1	1	2	—	1	—
G 社	67	5	0	0	3	4	6	12	4	2	2	2	1	3	2	46	21	31%	7	4	2	2	—	—	—	2	1	—	1	1	—	11	—	2
D 社	62	0	0	0	0	8	29	2	2	5	0	2	1	6	2	57	5	8%					12	1	6	9	12	10	—	—	—	—	—	
F 社	40	0	0	0	0	12	3	7	4	0	0	2	0	5	2	35	5	13%	—	3	—	1	—	—	—	2	—	—	1	—	1	—	1	—
S 社	34	0	0	0	34	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	34	0	0%	1	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	—	—	—

※各社ホームページから当社独自で調査・集計したものです

※上記数値に当社グループ内のとんかつ業態等16店舗は含めておりません

事業戦略 業績推移

既存事業の成長とM&A拡大による過去最高の売上利益で増収増益を見込む



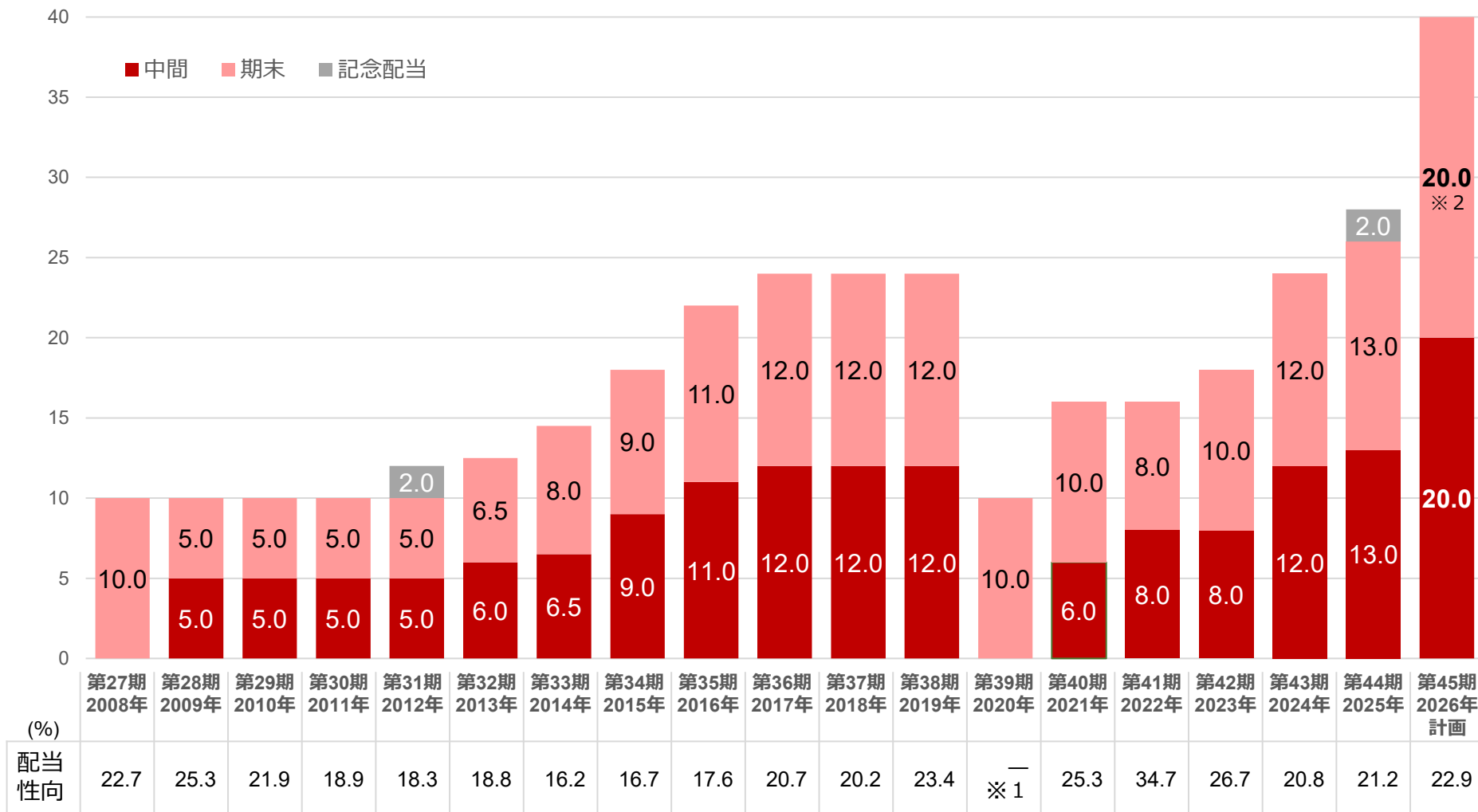
※2022年以前の各種数値は単体決算の数値となります。

※2026年7月1日に効力発生日として、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っておりますが、2026年12月期（計画）の数値は当該株式分割の影響を考慮していない金額を記載しております。

事業戦略 配当予想

株主還元を強化 株式分割前基準で年間12円の増配（28円→40円）

基本方針：将来の事業展開に備え内部留保に努めつつ、安定配当を実施



※ 1 2020年は当期純損失のため記載しておりません

※ 2 2026年7月1日に効力発生日として、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。2026年12月期（予想）の1株当たり期末配当金については、当該株式分割の影響を考慮していない金額を記載しております。

投資家層の拡大を目的に2026年7月1日付で普通株式1株を2株に分割あわせて株主優待制度を拡充

年 **2** 回の株主優待

	権利確定		優待発送
中間	6月	→	9月
期末	12月	→	3月

現行の優待内容 (自社株主ご優待券、もしくはお米交換)			変更後の優待内容 (自社株主ご優待券)	
所有株式数	株主優待券	お米	所有株式数	株主優待券
新設	—	—	100~199株	2,000円分
100~199株	2,000円分	交換なし	200~399株	3,000円分
200~499株	4,000円分	2 kg	400~999株	5,000円分
500~999株	6,000円分	4 kg	1,000~1,999株	8,000円分
1,000~1,999株	9,000円分	5 kg	2,000株以上	16,000円分
2,000株以上	16,000円分	10 kg		

参考資料

参 考 資 料 会社概要

社 名	株式会社ブロンコビリー
創 業	1978年
設 立	1983年12月26日
資 本 金	22億10百万円
本社所在地	愛知県名古屋市中村区椿町 1 番 5 号 B B ビル
代 表 者	代表取締役会長 竹市 克弘 代表取締役社長 阪口 信貴
事業内容	ステーキ、ハンバーグのレストラン事業 調味料、惣菜等の製造販売事業
展開地域	関東地区 : 東京、埼玉、神奈川、千葉、群馬 東海地区 : 愛知、岐阜、三重、静岡 関西地区 : 滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良 九州地区 : 福岡
店 舗 数	グループ全店直営にて164店舗
従業員数	グループ合計7,558名（社員 774名 パート・アルバイト 6,784名）
HPアドレス	https://www.bronco.co.jp/corporate/
グループ会社	株式会社松屋栄食品本舗、株式会社レ・ヴァン、株式会社朝日ミート



参 考 資 料 沿 革

1983年12月	ステーキレストラン経営を目的として名古屋市北区に株式会社ブロンコを設立
1993年 6月	多店舗出店に備え、愛知県春日井市に自社工場（現 東海ファクトリー）を開設
1995年 1月	株式会社ブロンコビリーに商号変更
1997年12月	本社を名古屋市名東区に移転
2004年 6月	オープンキッチンによる炭焼き、大かまどごはん、サラダバー導入の改装開始
2007年11月	JASDAQ上場
2008年 9月	関東地区出店開始
2011年 8月	東証、名証市場第二部上場
2012年 8月	東証、名証市場第一部銘柄指定
2013年 3月	創業者 竹市靖公が代表取締役会長、竹市克弘が代表取締役社長に就任
2014年 5月	関西地区出店開始
2014年11月	関東地区の多店舗出店に備え、神奈川県厚木市に「関東ファクトリー」を開設
2016年 4月	100店舗となる鹿浜店（東京都足立区）開店
2019年 3月	トレーニングセンター併設のオフィスビル「BBビル」を名古屋駅前に開設
2021年 9月	新業態「とんかつ かつひろ」出店開始
2022年 4月	東京証券取引所プライム市場 及び名古屋証券取引所プレミアム市場に移行
2022年 7月	株式会社松屋栄食品本舗の株式取得（子会社化）
2022年 9月	九州地区出店開始
2024年 4月	株式会社レ・ヴァンの株式取得（子会社化）
2025年 1月	本社を名古屋市中村区に移転
2025年 4月	竹市克弘が代表取締役会長、阪口信貴が代表取締役社長に就任
2026年 4月	株式会社朝日ミートの株式取得（子会社化）



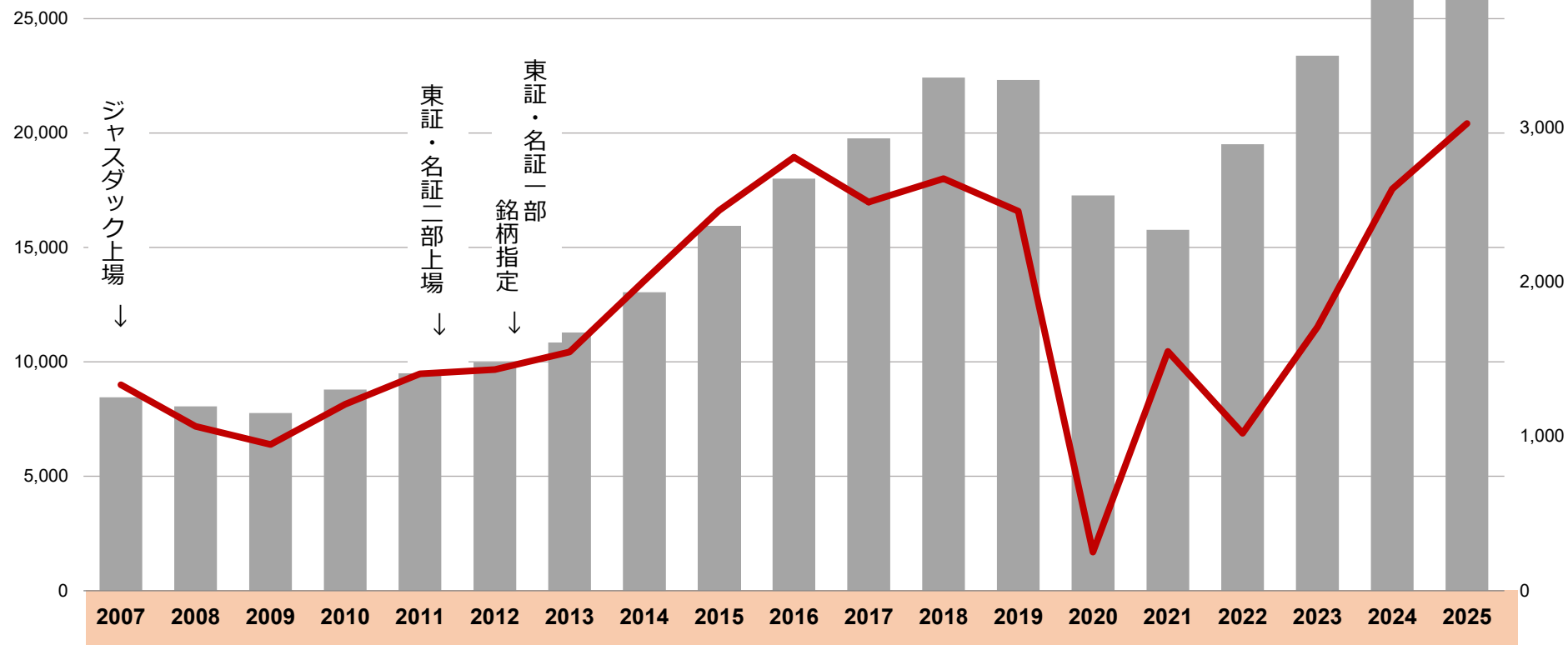
参 考 資 料 業績推移 (2007～2025年12月期)

売上高
(百万円)

※2021年から会計基準を変更しております
※2022年以前の各種数値は単体決算の数値となります

経常利益
(百万円)

■ 売上高 ■ 経常利益 (右軸)



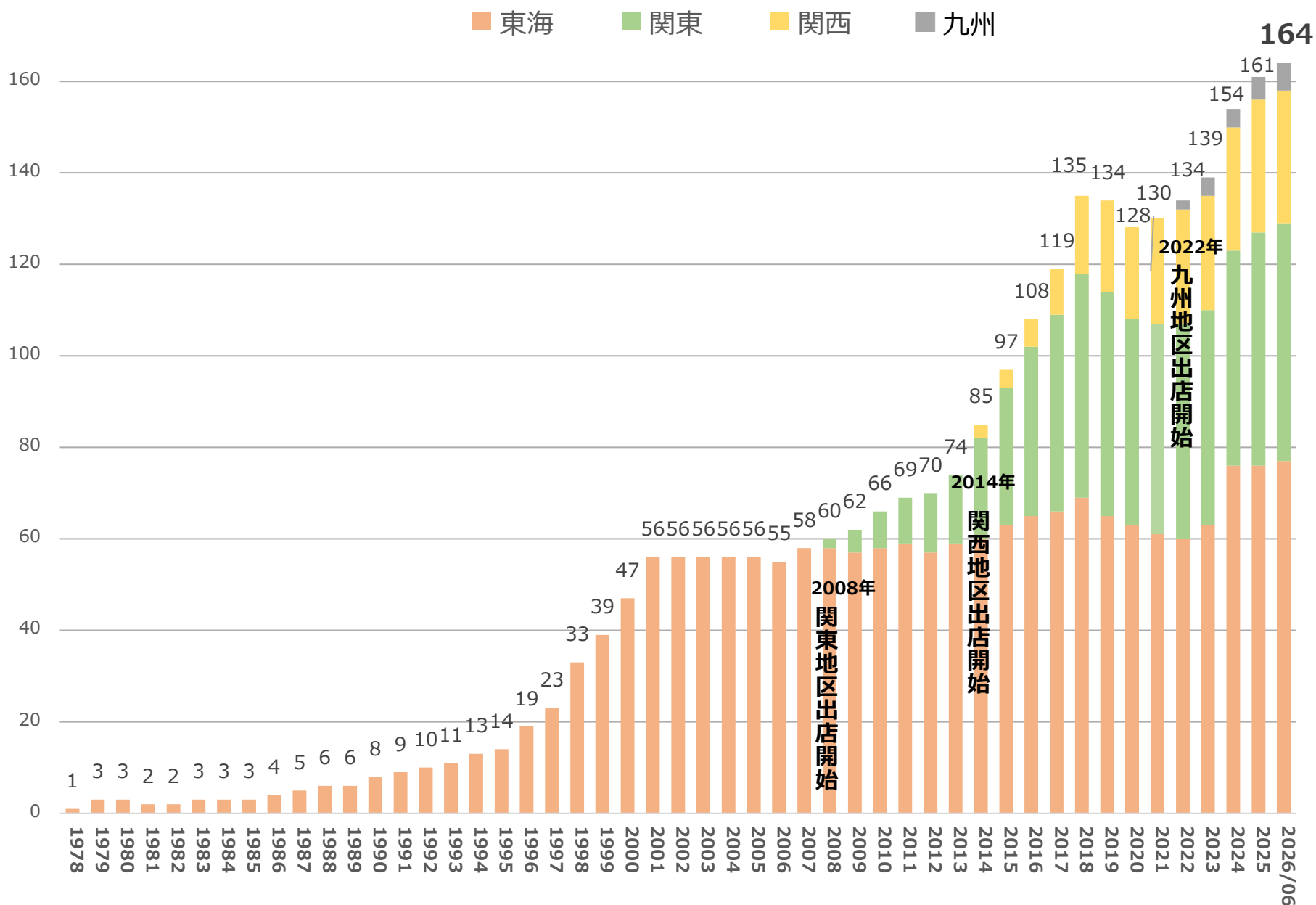
売上高	8,459	8,063	7,767	8,796	9,503	9,983	11,290	13,049	15,926	18,010	19,765	22,432	22,324	17,272	15,773	19,508	23,377	26,617	30,219
営業利益	1,355	1,064	938	1,191	1,374	1,403	1,527	2,013	2,449	2,754	2,446	2,597	2,395	162	▲48	746	1,644	2,531	2,930
経常利益	1,333	1,064	947	1,207	1,404	1,432	1,546	2,007	2,463	2,807	2,516	2,669	2,458	250	1,549	1,020	1,708	2,600	3,025
当期純利益	798	583	523	604	700	869	880	1,237	1,626	1,883	1,744	1,787	1,544	▲588	955	687	1,003	1,715	1,969
経常利益率	15.8%	13.2%	12.2%	13.7%	14.8%	14.4%	13.7%	15.4%	15.5%	15.6%	12.7%	11.9%	11.0%	1.5%	9.8%	5.2%	7.3%	9.8%	10.0%

参考資料 株価推移



※2013年6月30日、2015年6月30日及び2026年6月30日を基準日として、1株につき2株の分割を実施。
それ以前の株価は当該分割が行われたと仮定し、記載しております。

参考資料 店舗数推移





本資料につきましては、株主・投資家の皆様への情報提供のみを目的としたものであり、売買の勧誘を目的としたものではありません。

本資料における、将来予想に関する記述につきましては、目標や予測に基づいており、確約や保証を与えるものではありません。また、将来における当社の業績が、現在の当社の将来予想と異なる結果になることがある点を認識された上でご利用ください。

なお、業界等に関する記述につきましても、信頼できると思われる各種データに基づいて作成されていますが、当社はその正確性、完全性を保証するものではありません。

本資料は株主・投資家の皆様がいかなる目的にご利用される場合においても、株主・投資家の皆様ご自身のご判断と責任においてご利用されることを前提にご提示させていただくものであり、当社はいかなる場合においてもその責任は負いません。

問い合わせ先

コーポレート本部 経営推進部

TEL : 052-857-4129

FAX : 052-856-0529

I R サイト

<https://www.bronco.co.jp/corporate/ir/>